書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和５年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人　地球生物会議

1　事業の成果

◎動物関連問題についての実態調査、関係機関への意見書や要望書の作成、パブリックコメントへの意見の提出

国内における動物を巡る様々な問題について、環境省等によるワーキンググループや検討会の傍聴、議事次第・資料等から得られる情報や動向、実態調査等をもとに関係機関への意見書や要望書の内容を検討・作成、提出する等、動物福祉の向上につながる調査・要請活動および動物たちを取り巻く環境についての普及啓発活動を行った。

昨年度環境省よりヒアリング団体として指名をいただいた「動物の適正な飼養管理方法等に関する検討会」においては引き続き検討が行われているため、検討会の傍聴や議事資料等による動向把握を行い、環境省に補足の意見を送る等の継続的な活動を行った。

クマによる人身被害が相次いでいる状況などを受け、環境省が「令和５年度クマ類保護及び管理に関する検討会」を開催、四国の個体群を除くクマ類を指定管理鳥獣に追加するため鳥獣保護管理法施行規則の一部を改正する省令案も作成され、パブリックコメントが実施された。当会には地方猟友会支部関係者などから現場における実態についての貴重な情報や意見も寄せられているため、その内容も踏まえ、意見を提出した。

◎会員や一般市民から寄せられる様々な動物問題の相談対応

本年度も多数の相談が寄せられた。相談内容の分野は多岐に渡るため（家庭動物、学校飼育動物、畜産動物、展示動物、野生動物、動物取扱業 等）、問題点を把握し、関連法令等の説明をしながら相談者へ助言や提案を行うことには多大な時間と労力を要するものの、「活動者の支援及び次世代を担う人材の育成」も意識し、相談者とは密にやりとりを行い、現場へも同行、共に改善交渉を行ったり、意見書や要望書の作成・提出も行う等、可能な限り相談者と連携を取りながら問題に向き合って真摯に対応した。

特に動物取扱業分野においては中長期的な対応が必要な事案が複数あり、本年度においても定期的な現地調査や動向観察を行ったり、問題点や要望事項を精査して関係各所への文書を作成したり等、継続的に活動を行った。

その他、メディアや雑誌からの取材対応も行った。

◎迷子の犬を家に帰そうプロジェクト

所有者不明として行政施設に収容されたまま飼い主が判明せずに殺処分されてしまう犬の数を減らすことを目指し、平成 21 年 9 月に発足した「迷子の犬を家に帰そうプロジェクト」の活動は 15 年目となった。本プロジェクトでは特製の迷子札「迷子札＆注射済票ホルダー（愛称：安心だワン！ホルダー）セット」を作製しており、犬の殺処分問題において重要な対策でもある所有者明示としての迷子札の重要性について普及啓発を行ってきた。

令和 4 年 6 月 1 日より犬猫等の販売業者においては装着・登録が義務化され、一般の飼い主等においてもその努力義務が課せられたマイクロチップは、所有者情報を確認するためにリーダーが必要となるが、迷子札はそういった識別器具を使わずに保護したその場で所有者情報を確認でき、飼い主に

迅速に連絡することができる。これは重要なメリットで、突発的なアクシデントなどで逸走してしまった場合はもちろん、地震などの災害による混乱下において円滑な保護活動が求められる場合にも優れた役割を果たしてくれる。自治体や動物愛護団体、個人の皆様からもそのような観点において本プロジェクトの迷子札をご評価いただき、様々な場所や用途でご活用いただくことができた。

◎家畜福祉の普及啓発コミュニティへの参加

学識者、専門家、生産者、流通業者、消費者等で構成される家畜福祉の普及啓発等に取り組むコミュニティにおいて、事務局かつ役員としてコミュニティの運営や活動企画に携わった。定期的に開催される役員会への参加、シンポジウム等の開催（オンラインも含む）に際しては現場スタッフを務める等尽力した。

本年度の最も大きな企画であった、家畜福祉の先進国である欧州において第一線で活躍されている学識者を招いた国際シンポジウムにおいては、国内外より 250 名と多くの参加申し込みがあり、国際動向への関心の高さを感じ、有意義な普及啓発活動を行うことができた。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
定期刊行物誌等発行事業	会の活動全般にわたる動物問題について調査した内容を冊子にして発行。 （※発行に係る業務は行ったが本年度中の発行はなし）	— （※）	事務所	2名	会員、全国の動物行政担当者、図書館、議員、メディア、動物保護活動に関心を寄せる一般市民など	— （※）	252
動物、生命、環境に関する問題の調査研究及び法制度向上のための事業	事務所に寄せられる相談に対する助言等および問題解決に向けての調査活動、それにもとづく啓発普及活動の実施	随時	事務所、動物関係問題の発生現場など	3名	会員、当会に関心を寄せる一般市民など	不特定多数	1,874

動物の福祉推進向上及び普及啓発に関する事業	◎平成21年度に立ちあげた「迷子の犬を家に帰そう」プロジェクトにおいて、所有者不明により行政施設で殺処分される犬の数を減少させるため、当会特製「迷子札＆注射済票ホルダー（愛称：安心だワン！ホルダー）」セットを作成し、自治体、愛護団体、個人等を通して全国で配布・普及。	随時	作成業務は事務所。配布は全国各地。	多数	犬の飼い主、全国の動物行政	約1万名	1,486
	◎ホームページやＳＮＳ、ウェブメディア等にて活動や調査のレポートを連載。広く一般への問題提起ならびに普及啓発活動を実施。	随時	事務所	3名	会員、動物保護活動に関心を寄せる一般市民、動物行政担当者、新聞社やテレビ局などのメディアなど	不特定多数	

（2）その他の事業

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）
—	—	—	—	—	—

法人名: 特定非営利活動法人 地球生物会議

活 動 計 算 書

令和5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
(一般正味財産増減の部)			
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
一般会員受取会費	6,000		
賛助会員受取会費	0		
正会員受取会費	12,000		
終身会員受取会費	0		
法人会員受取会費	0		
学生会員受取会費	0	18,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	118,800	118,800	
3. 事業他収益			
動物福祉推進向上事業収益	603,770		
動物問題研究・啓発事業収益	51,600	655,370	
4. その他の収益			
受取利息	370		
雑収益	28	398	
経常収益計			792,568
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
(1)迷子札			
迷子札部材	△ 480,835		
迷子札製作	25,000		
迷子札計	△ 455,835		
(2)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	2,975,325		
法定福利費	489,185		
人件費計	3,464,510		
(3)その他経費			
旅費交通費	117,696		
通信費	0		
印刷費	46,750		
製作費	0		
租税公課	0		
保管管理料	0		
荷造運賃	60,338		
新聞図書費			
消耗品費	0		
調査費	15,800		
活動費	0		
情報開示費用	0		

展示会費用	0		
会場費	0		
他団体支援・寄付	300,000		
諸会費	43,200		
雑費	19,800		
その他経費計	603,584	3,612,259	
事業費計			
2. 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	2,663,775		
法定福利費	437,962		
人件費計	3,101,737		
(2)その他経費			
福利厚生費	918		
印刷費	0		
通信費	227,054		
荷造運賃	0		
会議費	19,750		
旅費交通費	265,464		
消耗品費	174,829		
図書資料費	58,026		
水道光熱費	138,089		
賃借料	1,427,556		
リース料	465,624		
保険料	20,460		
租税公課	3,041		
支払寄付金	0		
修繕費	0		
支払手数料	429,350		
雑費	7,817		
その他経費計	3,237,978		
管理費計		6,339,715	
経常費用計			9,951,974
当期経常増減額			△ 9,159,406
税引前当期一般正味財産増減額			△ 9,159,406
法人税等			70,000
当期一般正味財産増減額			△ 9,229,406
前期繰越正味財産額			21,476,608
次期繰越正味財産額			12,247,202
(指定正味財産増減額の部)			
指定正味財産期首残高			2,466,271
受取寄付金			0
一般正味財産への振替額			0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期末残高			2,466,271
正味財産期末残高			14,713,473

法人名: 特定非営利活動法人 地球生物会議

貸借対照表

令和5年 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,538,642		
売掛金	0		
棚卸資産	2,857,015		
その他流動資産	0		
流動資産合計		15,395,657	
2. 固定資産			
敷金	217,080		
固定資産合計		217,080	
資産合計			15,612,737
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	765,824		
預り金	63,440		
未払法人税等	70,000		
仮受金	0		
流動負債合計		899,264	
負債合計			899,264
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
前期指定正味財産	2,466,271		
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産合計		2,466,271	
2. 一般正味財産			
前期繰越正味財産	21,476,608		
当期正味財産増減額	△ 9,229,406		
一般正味財産合計		12,247,202	
正味財産合計			14,713,473
負債及び正味財産合計			15,612,737
			0

令和5年度　計算書類の注記

特定非営利活動法人　地球生物会議

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日　2011年11月20日、2017年12月12日一部改正　NPO法人会計基準協議会)によっています。
(1) 消費税等の会計処理
消費税等の経理処理は、税込み方式により行っている。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	定期刊行物詩等発行事業	動物問題研究事業	動物の福祉推進向上事業	研究調査助成	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ 経常収益							
1. 受取会費					0	18,000	18,000
2. 受取寄付金					0	118,800	118,800
3. 事業収益		51,600	603,770		655,370		655,370
4. その他収益					0	398	398
経常収益計	0	51,600	603,770	0	655,370	137,198	792,568
Ⅱ 経常費用							
(1) 人件費					0		
給料手当	209,970	1,535,460	1,229,895		2,975,325	2,663,775	5,639,100
法定福利費	34,522	252,451	202,212		489,185	437,962	927,147
人件費計	244,492	1,787,911	1,432,107	0	3,464,510	3,101,737	6,566,247
(2) その他経費							
福利厚生費					0	918	918
旅費交通費	7,302	7,302	103,092		117,696	265,464	383,160
会議費					0	19,750	19,750
通信費					0	227,054	227,054
荷造運賃		20,040	40,298		60,338		60,338
消耗品費(材料費					0	174,829	174,829
新聞図書費					0	58,026	58,026
水道光熱費					0	138,089	138,089
賃借料					0	1,427,556	1,427,556
リース料					0	465,624	465,624
保険料					0	20,460	20,460
租税公課					0	3,041	3,041
支払手数料					0	429,350	429,350
調査費		15,800			15,800		15,800
活動費					0		0
情報開示費用					0		0
会場費					0		0
展示会費用					0		0
製作費			25,000		25,000		25,000
保管管理料					0		0
印刷費			46,750		46,750		46,750
諸会費		43,200			43,200		43,200
他団体支援、寄付			300,000		300,000		300,000
雑費			19,800		19,800	7,817	27,617
材料費(棚卸			△ 480,835		△ 480,835		△ 480,835
その他経費計	7,302	86,342	54,105	0	147,749	3,237,978	3,385,727
経常費用計	251,794	1,874,253	1,486,212	0	3,612,259	6,339,715	9,951,974
当期経常増減額	△ 251,794	△ 1,822,653	△ 882,442	0	△ 2,956,889	△ 6,202,517	△ 9,159,406

3. 使途が制約された寄付金等の内訳
使途が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の正味財産は23,942,879円ですが、そのうち2,466,271円は下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は12,247,202円です。

内　容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備　考
研究調査助成事業	2,466,271	0	0	2,466,271	研究調査助成事業の活動資金
合　計	2,466,271	0	0	2,466,271	

4. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
人件費の按分方法
人件費は、その給与等を受ける者のそれぞれの事業に従事する割合に応じて、各事業費および管理費に按分している。

法人名： 特定非営利活動法人 地球生物会議

令和5年度 財産目録

令和 6 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科目		金額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	50,498		
小口現金	0		
普通預金 三菱UFJ銀行 駒込支店	4,064,739		
普通預金 朝日信用金庫 神明支店	803,232		
普通預金 みずほ銀行 駒込支店	1,611,264		
郵便振替口座	111,742		
郵便振替口座	1,740,500		
郵便貯金口座	588,095		
郵便貯金口座(定期	0		
定期預金 朝日信用金庫 神明支店	0		
定期預金 みずほ銀行 駒込支店	3,568,572		
売掛金			
動物福祉推進事業売掛金(迷子ﾎﾙﾀﾞｰ代金	0		
棚卸資産			
動物福祉推進事業物品	2,857,015		
仮払金	0		
流動資産合計		15,395,657	
2. 固定資産			
敷金	217,080		
固定資産合計		217,080	
資産合計			15,612,737
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
定期刊行物等事業印刷費未払金	0		
定期刊行物等事業制作費未払金	0		
迷子ホルダー制作費未払金	25,000		
社秋保険料未払金	138,975		
給与未払金	601,849		
NTT他	0		
資料保管料	0		
預り金			
報酬に対する源泉所得税	11,210		
給与に対する源泉所得税	15,430		
住民税	36,800		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		899,264	
負債合計			899,264
正味財産			14,713,473

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和4年度 年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人　地球生物会議

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	ｷﾀﾑﾗ ﾀｶｼ 北村　孝至		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	(理事)・監事	ﾐﾔｼﾞ ﾏｻｺ 宮路　正子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	(理事)・監事	ｵｵﾓﾓ ﾐﾁﾕｷ 大桃　道幸		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	(理事)・監事	ｼｼﾄﾞ ﾐﾜ 宍戸　美和		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	(理事)・監事	ﾆｼﾑﾗ ﾄﾓｺ 西村　知子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	理事・(監事)	ｴｿﾞｴ ﾋﾛﾐ 江副　裕美		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	理事・監事			年　月　日 ～ 年　月　日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	理事・監事			年　月　日 ～ 年　月　日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	理事・監事			年　月　日 ～ 年　月　日	年　月　日 ～ 年　月　日
10	理事・監事			年　月　日 ～ 年　月　日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 地球生物会議

	氏　　名	[redacted]
1	北村　孝至	
2	宮路　正子	
3	大桃　道幸	
4	和田　央子	
5	中浦　厚子	
6	知原　初美	
7	西村　知子	
8	カバリヤ　まほ	
9	中条　春野	
10	菅原　三矢	
11		
12		